

しんじゅくの教育

編集・発行 新宿区教育委員会 新宿区歌舞伎町1-4-1
☎3209-1111

<http://www.city.shinjuku.lg.jp/>

CONTENTS

防災キャンプ	1
地域協働学校の推進	2
新宿区教育委員会のいじめへの取り組み	3
中学校新学習指導要領 武道必修化	4
通学路の合同点検を実施しました	4
平和のポスター展	5
各種予防接種について	5
図書館からのお知らせ	6
【連載】学校わくわく情報局	7
西新宿小学校	
牛込第一中学校	
各種お知らせ	8

♻️70 古紙配合率70%の再生紙を使用しています

地域と連携した防災キャンプ

地域、学校、PTAが一丸となって災害対策に取り組んでいます



震災時を想定し電気を消した教室で食事をします。

東戸山小学校



震災時の状況を説明する宮城県の前・荒浜小学校長



アルファ米を炊いています。

富久小学校



災害用トイレを組立てています。



問合せ 教育調整課企画調整係
(5273) 3074

いつ起きてもおかしくない大地震に備え、区立学校では、実際の震災を想定して、地域と連携した防災訓練に取り組んでいます。今号では、東戸山小学校と富久小学校の2校の取り組みを紹介します。

7月21日から22日にかけて東戸山小学校(参加人数:約250人)、9月8日から9月9日にかけて富久小学校(参加人数:124人)で、防災キャンプが開催されました。地域と学校との連携、子どもや保護者の防災意識を高めるために、地域、学校、保護者が協働して開催したものです。

東戸山小学校では、最初に宮城県の前・荒浜小学校長高橋壽子先生から東日本大震災時の同校の様子を聞きました。津波で2階まで水没した校舎の3階で、アルミマットや教室のカートンにくるまって夜を明かしたことなどの話に耳を傾けました。続いて、避難方法を確認するフィードバックや、お天気キャスター授業など児童参加型の訓練が行われました。

富久小学校では牛込消防署などの協力を得て、消火器訓練、地震車訓練、簡易トイレ組立て訓練などに加えて、オリエンテーリングとして防災に関するクイズを行うなど、児童の防災に関する知識を深めました。

地域の力を学校に

地域協働学校の指定を進めます

教育委員会では、学校・地域・保護者の相互の信頼と連携により、子どもたちが将来の地域を担う人材として地域社会全体ではぐくまれるよう地域協働学校を推進しています。今回は、地域協働学校の取り組みと、指定されている学校の活動をご紹介します。

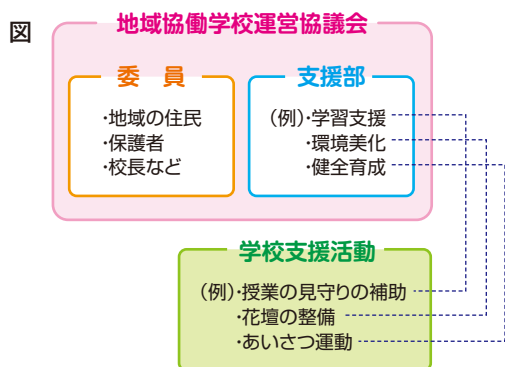
問合せ 教育支援課地域家庭教育係
(3232)1078

地域協働学校とは

地域協働学校とは、学校運営について協議し学校を支援する組織として、その地域の住民・保護者・教職員等の委員で構成する「地域協働学校運営協議会」を設置した学校です。学校運営に地域住民・保護者等が参画することで、地域に根ざした教育活動の充実を図っています。現在、4校を地域協働学校に指定しています。

地域協働学校運営協議会と学校支援活動

地域協働学校運営協議会では、地域の住民・保護者・教職員等が学校運営や学校支援活動について協議を行います（下図参照）。



今後の取り組み

教育委員会では、今後、地域協働学校の指定を進めていきます。なお、指定にあたっては、1年間は準備校とし、各学校の状況や地域の実情に十分に配慮しながら円滑な導入を図ります。

援「環境美化」「健全育成」など、学校ごとにテーマを決めた「支援部」を設置します。支援部は保護者や地域ボランティア等による学校支援活動がより効果的なものとなるよう、調整する役割を果たしています。

地域協働学校指定学校での活動

四谷小学校

四谷小学校では、毎年、地域ごみゼロ運動の一環として、地域の方と一緒に新宿通りのクリーンUP作戦に参加しています。今年は5月31日に4年生が参加しました。



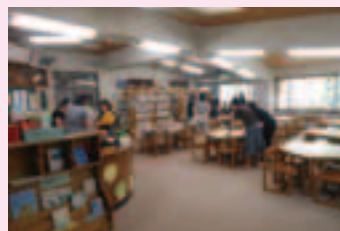
新宿通りのクリーンUP作戦

当日は「スマイルクラブ」の方々も大勢協力され、「まちをきれいにすると気持ちがいいね」とみんなで爽快感を味わいました。スマイルクラブは、子どもたちにとって「心のふるさと」になる学校を、保護者や地域の方々と一緒に築いていくボランティアクラブです。

子どもたちが自分の住んでいるまち『四谷』を大好きになってほしいという願いを込めて、支援活動は今後も続いていきます。

四谷第六小学校

四谷第六小学校の地域協働学校運営協議会には、学習支援、緑支援、健全育成支援、安心・安全支援の四つの支援部があり、各支援部会のコーディネートで学校支援活動が行われています。



図書ボランティアの活動

学習支援活動では、図書ボランティアを募集し、図書室の整備や読み聞かせをするなど、子どもたちの読書活動の推進に大きな力となっています。緑支援活動では、地域団体の「六小会」を中心に芝生ボランティアが活動をしています。安心・安全支援活動や健全育成支援活動でも地域と結びついた活動が行われています。

学校と地域をつなぐパイプ役であるスクール・コーディネーターを中心に行われてきた活動が、さらに広がってきています。

花園小学校

花園小学校では、毎年夏休みに「花園サマーセミナー」を実施しています。支援部（学校支援部会）のコーディネートで、講座開設に地域の方々のご協力をいただいています。



手作り遊び教室

地域協働学校運営協議会委員が、自ら講師となったり、地域の方々へ働きかけたりすることによって、木工教室・手作り遊び教室・茶道教室・算数ゲームなど様々な講座の開設が実現し、子どもたちと地域の方々との交流を深めるよい機会となっています。

花園サマーセミナーは、子どもたちの興味や関心を高め、より良い成長を促すとともに、子どもたちと地域の方の笑顔づくりにも役立っています。

四谷中学校

四谷中学校の地域協働学校運営協議会では、「四谷の子どもは四谷で育てる」を合言葉として、職場訪問や職場体験を地域に依頼し、職場体験では40以上の事業所にご協力をいただきました。



職場体験の様子

また、道徳授業地区公開講座では20名の地域の方を講師にお招きし、「働くことの意義」について講演していただきました。

そのほか、生徒が地域のボランティア活動へ参加する際の調整をしたり、学生ボランティアを招いて学習教室を実施したりと、学校と協議しながら、様々な面から子どもたちを地域の中で育てていく取り組みを進めています。

いじめ発見のためのチェックポイント

～子どもたちが発するサインを見逃さないために～

表情や態度は？

- ☐ あいさつをしても返さない。
- ☐ 笑顔がなく沈んでいる。
- ☐ ぼんやりとしていることが多い。
- ☐ 視線をそらし、合わそうとしない。



身体や服装は？

- ☐ 体に原因不明の傷などがある。
- ☐ けがの原因をあいまいにする。
- ☐ 服が汚れていたり破けたりしている。
- ☐ 登校時に、体の不調を訴える。



持ち物や金銭は？

- ☐ かばんや筆箱などが隠される。
- ☐ ノートや教科書に落書きがある。
- ☐ 必要以上のお金を持っている。
- ☐ なくした、落としたなどと言うことが多い。

絶対にやっつけてはいけない

「いじめ防止」のためには、子どもたちのまわりの全ての人が「いじめは人間として絶対にやっつけてはいけない」という認識に立ち、毅然とした態度で対応するとともに、子どもたちのどんなに小さなサインも見逃さないようにしていくことが大切です。

しかし、サインを見逃さないようにすることは、非常に困難なことです。

「いじめ防止」に向けて、家庭・地域の皆さんの一層のご理解・ご協力をお願いします。

いじめ等についての相談窓口

子どもがいじめにあっていたら、家族の温かい保護と支援が必要です。本人の気持ちを尊重しながら、学校に相談したり、相談機関を活用したりして解決方法を探っていきましょう。

「新宿子どもほっとライン」などでは、いじめなどの悩み相談を電話で受け付けています。

●新宿子どもほっとライン

☎03-5331-0099

平日 午後5時～午後10時

土日祝日・年末年始

(12月29日～1月3日)

正午～午後10時

●教育相談室(新宿区立教育センター)

電話相談

☎03-3232-2711

平日(祝日・年末年始は除く) 午前9時～午後5時

●東京都いじめ相談ホットライン(24時間)

☎03-5800-8288

●全国「24時間いじめ相談ダイヤル」

☎0570-0-78310



新宿シンちゃん

学校では

【学校での取り組み】

- 日常の観察や言葉かけ、教室環境の点検
- アンケート調査
- 個人面談
- 道徳教育の充実
 - ・道徳授業地区公開講座
 - ・セーフティ教室
 - ・「いのち」の学習・生命尊重
- 校内研修の実施や研修会等への参加

学校・教育委員会の取り組み

【ふれあい月間の取り組み】

各学校がいじめ・不登校等についての取り組み状況の総点検を行い、いじめ・不登校等の早期発見・早期対応、未然防止等につながる具体的な取り組みを実施します。(6月・11月・2月)

【教育委員会の取り組み】

- スクールカウンセラーの派遣
- スクールソーシャルワーカーの派遣
- 「新宿子どもほっとライン」による電話相談
- 「新宿子どもほっとライン」リーフレット・カードの配布
- 研修会の実施
- 指導資料の作成
 - ・「いじめ防止プログラム」
 - ・「いのちの教育学習指導の手引き」

教育委員会では



教員向け実技講習会の様子

平成24年9月7日 西早稲田中学校にて



全区立中学校の保健体育科教員が参加。柔道着をまとい、真剣な表情で講師の話に聞き入りました。



「礼法、姿勢、組み方、受け身など、基本動作を押さえることが指導の重要なポイント」と講師。安全確保の要となる受け身の指導を中心に、一つ一つの動作を確実に学びました。

武道必修化！

新学習指導要領中学校保健体育

前号のダンスに引き続き、今号では柔道を中心必修化された武道をとりあげます。

問合せ 教育指導課指導係
(5273)3084

これまでの学習指導要領では、中学校の保健体育科において、武道とダンスについては選択とし、多くの学校で男子が武道、女子がダンスを行っていました。新学習指導要領では、1・2年生の男女全員が武道とダンスを必修としています。

武道では、柔道、剣道、相撲などから1種目を学びます。新宿区立中学校では、5校が柔道を、4校が剣道を、1校が剣道と相撲を実施しています。

例えば、柔道の授業では、礼の意義と正しい礼法を繰り返し指導し、互いに相手を尊重する態度を育てます。1年生では、柔道の基本や、基本となる動作・技を学習することに重点を置き、授業や学

武道の安全指導実技講習会を開催しました

教育委員会では、武道の授業の実施の前に、教員の指導力の向上を図り、武道の授業が安全に行われることを目的として実技講習会を開催しました。今回は、柔道を中心に研修を実施しましたが、剣道や相撲を選択した学校にも安全な武道の指導が行われるよう、各区立中学校への指導を徹底していきます。

区立小学校通学路の安全点検を実施しました



区教育委員会では、子どもたちの通学路の安全確保を目的とし、8月1日～23日、区立小学校通学路の安全点検を実施しました。

これは、今年に入り全国で登下校中の子どもが巻き込まれる痛ましい交通事故が相次いだことから、実施したものです。

教育委員会が主体となり、警察署、道路管理者、学校関係者等と合同で点検を実施。あらかじめ学校より報告された危険箇所を歩き、見通しの悪い交差点や車の交通量が多い場所、放置自転車が多い場所など、113箇所を点

検を実施。あらかじめ学校より報告された危険箇所を歩き、見通しの悪い交差点や車の交通量が多い場所、放置自転車が多い場所など、113箇所を点

検しました。

点検では、カーブミラーの向きや、歩道の整備状況、標識の設置状況、路面表示の状況などを確認。実際に職員が道路に立ち、カーブミラーに姿が映るかどうかをチェックしたり、路側線をひけるかどうか道路の幅を測ったりし、警察や道路管理者が専門的な観点から安全状況を確認していただきました。

現在、関係機関と協議しながら危険箇所への対応を順次進めています。

問合せ 教育調整課企画調整係
(5273)3074



放置自転車に駐輪禁止のシールを貼りました。



今後の対策を立てるため、道路の幅を測定しました。

✖️⭐️ 平和のポスター展 ⭐️✖️

平成24年8月20日(月)から9月3日(月)まで、区役所本庁舎1階ロビーで平和のポスター展を開催しました。ポスター展は、子どもたちが平和や命の尊さを考え平和を願うための機会とし、昭和62年から毎年開催しています。今年度は、区立小学校4年生から中学校3年生までを対象に、応募総数1426点の中から、入賞作品、最優秀賞6点、優秀賞23点、優良賞46点を展示しました。今号では、最優秀賞作品を紹介します。

問合せ 教育支援課教育活動支援係
(3232) 1054



落合第五小学校 4年 くまはら かのん
熊原 華夢



戸塚第一小学校 5年 いしかわ
石川 ななか



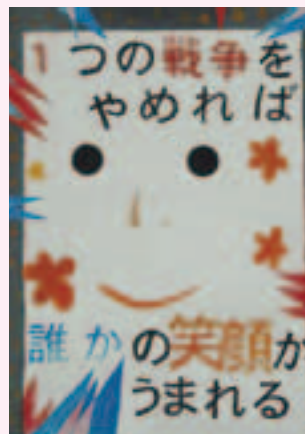
戸塚第二小学校 6年 いしばし ゆうこ
石橋 侑子



新宿中学校 2年 すずき しょうこ
鈴木 晶子



牛込第二中学校 3年 おか ちづる
岡



西早稲田中学校 3年 やまの みお
山野 実桜

予防接種のお知らせ

問合せ 保健予防課予防係 (5273) 3859

●麻しん風しん(MR)

年長児・中1・高3のみなさんは麻しん風しん(MR)の予防接種を無料で受けられます。

麻しん(はしか)は非常に強い感染力があり、発病すると高熱が続き、時には重い後遺症が残る重大な感染症です。2回の予防接種で免疫を確実にして、病気を予防しましょう。無料で接種するには、新宿区発行の予診票が必要です。対象の方へは3月末に予診票を送付しましたが、お手元がない場合はお問い合わせください。

●日本脳炎

平成7年6月1日～19年4月1日生まれの方は、日本脳炎予防接種の特例対象者です。

平成7年6月1日～19年4月1日生まれて、日本脳炎第1期(初回2回・追加1回)・第2期(1回)の接種が完了していない方は、20歳になるまでの間、不足分を区の指定医療機関で、無料で接種することができます。接種歴を母子健康手帳で確認し、予診票が必要な方は、保健予防課予防係へお問い合わせください。

給食の放射性物質検査を実施しました

問合せ 学校運営課保健給食・幼稚園係 (5273) 3098

平成24年8月29日から11月9日まで区立小学校、中学校、特別支援学校全校と区内で給食を提供している私立幼稚園1園の給食1食分(調理済み)を検査しました。結果はヨウ素131、セシウム134・137の3種類の放射性物質について、**全検体とも不検出**でした。

検査結果の詳細は、各学校・園を通じて保護者にお知らせしました。また、新宿区ホームページや生活環境課(区役所本庁舎7階)と特別出張所に備えてある冊子でも閲覧できます。

図書館 からの お知らせ

読書の秋 新宿区立図書館からおすすめの本 就学前～中学生のみなさんへ

問合せ 中央図書館 (3364) 1421



『クローバー2012』

『クローバー2012』は、クローバーの4枚の葉っぱを読書の段階に見立てて本を紹介するブックリストです。その一部をご紹介します。



えほん・ひらがな



『コウモリ としょかんへいく』

ブライアン・リース／作・絵
西郷容子／訳（徳間書店）

こんやはとしょかんのまどが
あいているよ。

さあ、みんなででかけよう。

おとなは、ごちそうのほんにむちゅう。

こどもたちは、おはなしをよんでもらってたのしそう。

えのなかにかくれているめいさくをみつけてね。



ひらがな+かんじすこし



『赤ちゃんおばけベロンカ』

クリスティーネ・ネストリンガー／作
フランツィスカ・ピアマン／絵
若松宣子／訳（偕成社）

「バーベロンベロンカ」は、こわがり
やのヨッシーが考えた言葉。でもこの
言葉のせいで、おばけの人形に命が
ふきこまれてしまったのです。

家族にばれないように、赤ちゃんお
ばけを守ることにしたヨッシーは
大変！



かんじ だいじょうぶ
漢字も大丈夫！



『名画で遊ぶ あそびじゅつ!』

エリザベート・ド・ランビリー／著
おおさわちか／訳（長崎出版）

「絵の中に何かがかくれてい
るよ。」名画の中の犬や数字を
探し出してみよう！

出された問題の答えを探していくと面白い発見があります。
遊びながら絵画に対する興味と知識が身に付く1冊です。



ふりがななしでも大丈夫



『珍獣病院—ちっぽけだけど同じ命—』

田向健一／著（講談社）

珍しい動物のケガや病気に、工夫を
こらした治療法で立ち向かう獣医さ
んの記録。

動物と関わることの楽しさや難しさ
を感じます。

ペットを飼っている人はもちろん、獣
医になりたい人にもおすすめです。

図書館の多文化サービス ～四谷図書館・北新宿図書館・大久保図書館～

新宿区は外国人の数が23区で最も多く、約32,000人が暮ら
しています。四谷図書館、北新宿図書館、大久保図書館では「多文
化サービス」として、外国語資料や区情報の提供をするとともに、
地域に住む方々がさまざまな国の言葉や文化に触れ、お互い
を理解するための取り組みを実施しています。

各館の多文化サービスのコーナーに是非お立ち寄りくださ
い。また、各館には英語、韓国・朝鮮語、中国語の図書館利用案内
を用意しています。

詳しいことは、各図書館にお問い合わせください。

問合せ 四谷図書館 (3341) 0095
北新宿図書館 (3365) 4755
大久保図書館 (3209) 3812

【外国語資料の貸出】

四谷図書館 英語、韓国・朝鮮語、中国語

北新宿図書館 英語、韓国・朝鮮語、中国語（繁体字・簡体字）

大久保図書館 英語、韓国・朝鮮語、中国語、タガログ語

その他、少しですがフランス語・スペイン語・ドイツ語などの資料もあります。

絵本も所蔵しています。

【外国語のおはなし会】

四谷図書館 英語

北新宿図書館 英語、韓国・朝鮮語

大久保図書館 英語、韓国・朝鮮語

【その他】

英語、中国語、韓国・朝鮮語が話せるスタッフがいます。（四谷・大久保）

各国語のリクエストカードを用意しています。（四谷・大久保）

仕事について考えてみませんか？

図書館には、仕事について紹介している資料が数多くあります。中央図
書館には「就職活動支援コーナー」があり、仕事や就職試験、資格試験につ
いての本を約880冊揃えています。また、同コーナーにはNHKの「あした
をつかめ 平成若者仕事図鑑」のDVDを置いています。これは、社会へ出
ていくことを考え始めた10代後半～20代前半の若者に向けて、さまざま
なジャンルの職業を紹介しながら、その特徴や魅力について考えてもらう
“仕事ガイダンス番組”です。現在、25種の職業のDVDが揃っており、これ
からも追加していく予定です。

図書館ホームページからも検索できますので、気になる職業や資格が
あったらぜひ借りてみてください。日ごろ使っている区内の図書館に取り
寄せて借りることもできます。

手塚治虫文庫の紹介

高田馬場は「鉄腕アトム誕生の地」と
して知られています。中央図書館では、
手塚治虫の作品を収集しており、手塚治
虫文庫を設置しています。収集した作品
の中から常時400点を館内で楽しめる
ように展示しています。

貸し出しはできませんが、毎日、子ど
もから大人まで幅広い年齢層の方々が
書棚の前で本を選ぶ姿が見られ、根強い
人気を誇っています。ぜひ、お越しくだ
さい。



日本の伝統を学ぶ
〜和太鼓集団「志多ら」の演奏会とワークショップ〜

西新宿小学校

9月24日(月)西新宿小学校で、和太鼓集団「志多ら」の演奏会とワークショップが行われました。これは、文化庁の「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」の一環として、優れた舞台芸術を鑑賞することで、子どもたちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図るものです。

この日はまず初めに、附締太鼓や篠笛による演目が披露され、その後、獅子と道化の寸劇が披露されました。この寸劇、セリフは一切ありませんが、子どもたちは道化のコミカルな演技に夢中になり「後ろに獅子がいるよ!」「あぶないよ!!」と懸命に声をかけていました。また、獅子と道化が舞台から降り子どもたちの間を駆け回ると子どもたちの興奮は最高潮に達し、体育館は歓声に包まれました。



▲舞台と客席が一体となり、大いに盛り上がりました。



▲志多らの力強い附締太鼓の演技に会場が湧きました。

次は子どもたちによる太鼓の体験コーナーがありました。実際にステージに上がり太鼓を叩きます。客席にいる子どもたちも手拍子と掛け声でリズムを取りながら演奏に参加。子どもたちと志多らのメンバーが一体となり、大きな盛り上がりを見せました。

後半は、志多らのメンバーによる太鼓の演奏や、お囃子をもとにした「屋台ばやし」の演奏が続く、最後は、子どもたちも一緒に「花まつり 志多ら舞」を披露。7月の事前ワークショップでメンバーから舞の指導を受けていた子どもたちは、扇子に見立てたうちわを手に、楽しそうに踊りました。日本の伝統楽器を通してさまざまなことを学び、充実した時間となったようです。

上級学校を知ろう
〜上級学校の先生方の話を聞き進路を考える〜

牛込第一中学校



▲調理専門学校の先生から料理を作る上での心構えなどの話を聞きました。

牛込第一中学校では、毎年総合的な学習の時間を使って「上級学校を知ろう」を実施しています。これは、22校の高等学校、高等専門学校、専修学校等の先生方を講師にお招きしてお話を伺うものです。全校生徒がそれぞれ2校を選択して先生方からお話を聞き、各校の特色やカリキュラムなどの学校説明や入学試験対策に関するものだけでなく、「社会に出て人の役に立つ人材になること」「友達の大切さ」「中学校生活を通して学んでおいて欲しいこと」等、より広い進路に対する考え方や生き方そのものに対するヒントなど様々なことを学びました。

「上級学校を知ろう」を受講すること、1年生は進路選択への意識付けと日々の目標設定を、2年生は職業体験



▲高等学校の先生から高校生活などの話を聞きました。

を通して得た職業観をもとにした上級学校進学への理解と意欲を喚起し、3年生には具体的な自分の進路決定の情報収集をねらいとしています。生徒達は先生方の示唆に富んだお話を聞いて、「勉強と部活を両立することを生徒に望んでいる。今の僕では勉強と部活を両立することはできないので、両立できるように頑張りたい」「人の話すことにまず耳を傾け、自分に役立てることが大切。それが後輩でも先輩でも関係なく耳を傾ける!」「自分がとても興味を持っていたダンス・ピアノなどが3年間たくさん勉強できるといいなと夢がふくらみました」等の感想を寄せています。

授業を大切にすることや、目標を持つて生活することなど今やるべきことや、卒業後のそれぞれの進路について考えていくきっかけとなったようです。

第4回中学生「東京駅伝」大会

開催日時 平成25年3月20日(水・祝)
女子の部スタート 午前10時
男子の部スタート 午後1時
会 場 味の素スタジアム・都立武蔵野の森公園(調布市)

区市町村代表の中学2年生が襷をつなぐ第4回中学生「東京駅伝」大会が、東京都教育委員会主催により開催されます。

新宿区からは、今後選抜される男子21名、女子21名が代表チームとして参加し、他区市町村の代表と速さを競います。みなさん応援よろしくお願いします。

問合せ 教育指導課指導係 (5273) 3084

環境学習発表会

開催日時 平成25年2月2日(土)
午前9時30分～12時30分
場 所 戸山小学校

児童・生徒だけでなく、広く保護者、地域の方にも環境問題に対する関心を高めていただき、各学校における環境学習の一層の推進を図るため、環境学習発表会を開催します。

今年度、各学校で取り組んだ環境学習の成果を児童・生徒がステージや展示形式で発表しますので、ぜひお越しください。詳細は後日、「広報しんじゅく」またはホームページにてお知らせします。

※当日は、「まちの先生見本市」と同時開催になります。

問合せ 教育支援課教育活動支援係 (3232) 1054

新宿区奨学生の募集

《対 象》平成25年4月に高等学校、高等専門学校、中等教育学校[後期課程]に入学、進学する方、又は在学している方で、下記①～④すべてに該当する方。

- ①平成24年4月1日以前から区内に在住
- ②成績優秀
- ③経済的な理由で修学が困難
- ④同種の奨学資金を他から受けていない

《貸付金額》入学準備金:国公立10万円、私立20万円
奨学資金月額:国公立1万8千円、私立3万円
いずれも無利子

《申込み》11月15日(木)～12月7日(金)
区立中学生は各中学校、私立中学生と高校生は教育調整課管理係まで。

問合せ 教育調整課管理係 (5273) 3070

写真ニュース

「あいさつふれあいチャレンジプロジェクト」



10月28日(日)、津久戸小学校にて、サッカー元日本代表の北澤豪さんを招き開催。同校と江戸川小学校の1年生～6年生、約70名が参加しました。

問合せ 教育調整課企画調整係 (5273) 3074

教育委員会の動き

問合せ 教育調整課管理係 (5273) 3070

■教育委員会について

教育委員会は、区議会の同意を得て区長が任命した6名の委員で構成する合議制の執行機関です。

会議は、毎月1回第1金曜日(都合により変更あり)に定例会を、また、必要に応じて臨時会を開催しています。

■教育委員会はどなたでも傍聴できます

会議の日時、場所、傍聴の方法については、区のホームページに掲載しています。

【教育委員会開催状況】

- 平成24年7月6日～平成24年10月4日
- 定例会4回開催

【主な議案】

- 平成24年新宿区教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価(平成23年度分)報告書について
- 平成25年度新宿区立幼稚園の学級編制方針について

【主な報告事項】

- 通学路における安全点検の実施について
- 給食食材の放射性物質検査結果について
- 区立幼稚園のあり方の見直し方針(案)について
- 新宿区立小中学校のいじめの状況について
- 学校図書館支援事業の実施について



「しんじゅくの教育」のご感想をお寄せください

「しんじゅくの教育」へのご感想・ご意見、今後取りあげてほしいテーマなどを郵便またはFAXでお寄せください。新宿区教育委員会事務局教育調整課企画調整係まで。

<住所>〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 <FAX>03-5273-3510